

箱根町水道事業運営協議会議事録

日 時：平成 30 年 2 月 16 日（金）13：30～14：25

場 所：箱根町役場 分庁舎 4 階 第 5 会議室

出席者

委員：関根康生、内田敏雄、大須賀康敏、中武朝子、松井弘子

町側：中村環境整備部長、座間上下水道温泉課長、芳澤副課長、山崎工務係長
秋山業務係長、勝又主査

進行区分	内 容
司会	<p>ただ今から、箱根町水道事業運営協議会を開催させていただきます。</p> <p>当運営協議会の会議及び議事録の公開については、箱根町付属機関等の設置及び運営に関する要綱に基づき、原則公開としています。</p> <p>また、議事録作成のため録音をさせていただきますので、ご承知おきください。</p> <p>本日の会議におきましては、傍聴希望者はありませんでした。</p> <p>ここで事務局から本日都合により欠席されている委員さんの報告をさせていただきます。岡部委員、瀧委員、以上 2 名でございます。</p> <p>なお、本日の会議につきましては、箱根町水道事業運営協議会条例第 6 条第 2 項に「委員の過半数の出席者により、会議が成立する」ことになっておりますので、本日の会議は成立していることをご報告申しあげます。</p> <p>それでは、改めまして箱根町水道事業運営協議会を開催いたします。</p> <p>はじめに関根会長から、ごあいさつをお願いいたしますと存じます。</p>
会長	(会長あいさつ)
司会	次に、町長よりあいさつをお願いいたします。
町長	(町長あいさつ)
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、関根会長に議事進行をお願いいたしますと存じますので、よろしくをお願いいたします。</p>
会長	<p>それではご使命でありますので、議事の進行を会長の関根が務めさせていただきます。</p> <p>ここで、山口町長は所用がございますので、退席をいたしますので、ご承知願います。</p> <p>(町長退席)</p>

会長	<p>それでは、議題に入ります前に町側から資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料確認)</p>
会長	<p>資料の確認をしていただいたところで、議事に入らせていただきます。</p> <p>議題 1「平成 29 年度箱根町水道事業執行状況」について、町側から説明をお願いいたします。</p>
町	<p>(水道事業執行状況について説明)</p>
会長	<p>ただ今、町側から平成 29 年度箱根町水道事業執行状況について説明を受けましたが、委員の皆さま何かご質問ご意見がありましたら、よろしくお願いたします。</p>
委員	<p>執行状況について一言でいうのであれば、黒字ということによろしいですね。</p>
町	<p>そのとおりです。</p>
委員	<p>昨年、湧水により自己水を普段使用している方が、町営水道を利用せざるを得ない状況になったと伺いましたが、具体的にはどのような状況だったのでしょうか。</p>
町	<p>宮ノ下にある大型宿泊施設が、自己水と町営水道を併用して使用されているのですが、湧水により町営水道をだいぶ使っていたようで、結果として水道料金が多くなったものであります。</p>
委員	<p>他には自己水を利用している大口の利用者はいるのでしょうか。</p>
町	<p>湯本地区で、ひとつの施設ではないのですが、みなさんで水を引いて利用しているところなどもあります。</p> <p>また、町営温泉も普段自己水にて温泉を生成しているのですが、昨年の湧水により町営水道を多く利用していたものであります。</p>
委員	<p>収入状況を見ると、湧水により収益が多くなったのがよく分かりますが、逆に自己水の状態が良くなると、水道事業的には収益が減ってしまうということですね。</p>
町	<p>ですので、次の議題でも説明する予定ではありますが、今年度の収納状況をそのまま次年度予算には反映せず、湧水により多く町営水道を使用した分につきまして</p>

委員	<p>は、その分を勘案して予算を作成させていただきました。</p> <p>ちなみに、箱根町の給水原価、供給単価はいくらでしょうか。</p>
町	<p>平成 28 年度の決算時の給水原価は 1 m³あたり 191.97 円で、供給単価は 209.35 円です。</p>
委員	<p>その数字というのは、他の企業体と比べて高いのでしょうか、安いのでしょうか。</p>
町	<p>全国的に見ても安い方であります。</p>
会長	<p>他に、ご質問ご意見がないようですので、次に議題 2 「平成 30 年度箱根町水道事業会計予算（案）」について、町側より説明をお願いいたします。</p>
町	<p>(水道事業会計予算【案】について説明)</p>
会長	<p>ただ今、町側から平成 30 年度箱根町水道事業会計予算（案）について説明を受けましたが、ご質問ご意見がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>資料 3 ページにあります、児童手当給付に対する補助とありますが、こういったものなのでしょうか。</p>
町	<p>水道職員で児童手当の給付を受けている職員がいるのですが、今までは水道事業からではなく一般会計から給付をしていたものであります。それが平成 30 年度から他の特別会計もそうですが、水道事業も水道の予算から支出することになりました。</p> <p>児童手当については一般会計から繰り入れていいことになっていますので、水道から支出はするのですが、一般会計から同額補助を受けるということになり、平成 30 年度から歳入の予算に追加したものであります。</p>
委員	<p>平成 29 年度では、純利益が 70,000,000 円以上になる見込みということですが、普通の商店とかですと貯蓄したり物を買ったりすると思うのですが、公営企業の場合はどのように処理するのですか。</p>
町	<p>平成 29 年度では 70,000,000 万円以上の純利益を見込んでおりますが、これは 29 年度中に人件費や全ての事業を執行した後に出るもので、一旦利益剰余金に積立てられますので、この利益の中から来年度以降の資本的収入と資本的支出との不足分に充てられます。</p>

委員	給水人口についてですが、この数は増えているのでしょうか、減っているのでしょうか。
町	町自体の人口も減っており、給水人口も減っているものであります。平成 28 年度決算時では 5,016 人でございます。
委員	そうすると次年度では、4,000 人台まで減る可能性がありますか。
町	もしかしたら、そこまで減る可能性もありますが、いずれにせよ減少傾向にあります。
町	参考までですが、平成 29 年度予算では給水栓数を 3,282 個と見込んでいましたが、平成 30 年度予算では 3,220 個ですので 62 個の減と見込んでいます。
委員	箱根町の人口が 11,000 数人ですが、観光地として外から入ってくる人口など加味した、何か基本となる数値はあるのですか。
町	計画給水人口というものがありまして、それを基本として様々な施策を計画しています。 また、新水道ビジョンを策定中ですが、その中でも観光客などの数を加味して、向こう 10 年間の計画を模索しています。
委員	町の人口を 12,000 人だとすると、それだけに安定して供給するのであれば、それほど気にする必要はないのですが、観光シーズンなどで観光客が多く来る時期などは供給が間に合わなくなるということがないように、常時備えているとなると、維持管理的な予算も多くなりますね。
委員	観光客に水を使っていただくことはいいと思うのですが、住民が使う水道料金と、観光施設が使う水道料金の差別化は図っているのでしょうか。
町	定住している方には家庭用、観光施設などは業務用という料金体系を適用しています。家庭用よりも業務用の方が高い料金設定となっております。
委員	町営水道は水道料金が安いと感じておりますが、なるべく家庭用料金の値上げをせずに、経営が回るといいですね。

町	<p>先ほど申し上げた、家庭用と業務用での収入割合が業務用でおよそ 7 割を占めていますので、料金改定が必要となった際には、その点も踏まえて行っていきたいと考えております。</p>
会長	<p>それでは議題 2 については、他になさそうですので、議題 3 その他について、町側から何かございますが。</p>
町	<p>平成 30 年度に水道統合整備事業で塔之澤地区の配水管敷設工事を計画しているのですが、塔之澤駅の近隣で 3 件ほど供給を希望しているところへの敷設工事を予定しております。</p> <p>この事業は、平成 11 年度から整備を行っていた工事で、塔之澤地区の大手の宿泊施設などへ水道管の敷設を予定していたのですが、再度、対象施設へ意向を確認したところ、町営水道は利用しないという回答を得ましたので、平成 30 年度をもって塔之澤の配水管敷設工事は終了することで考えております。</p> <p>もし、今後どうしても町営水道を利用したいという申し出がありましたら、自費施工にて配水管を敷設してもらうよう承諾をいただいております。</p>
町	<p>この 2 月は宮ノ下から上の地域が検針月でありましたが、1 月下旬から 2 月上旬にかけての大雪と寒波の影響で、検針員がメーターを見られなかった事例が多くありました。検針後に職員も現地に赴き、除雪して検針可能なものについては、できるだけ検針したのですが最終的に 175 件のメーターを検針することができませんでした。</p> <p>その 175 件については、認定水量を適用させていただきました。前回 12 月の検針の水量、もしくは前年同月検針の水量の少ない方の水量で請求させていただき、次回 4 月の検針時に精算させていただくという処理をさせていただきますので、報告させていただきます。</p> <p>その他にも寒波により、水道管の破裂に伴う漏水や、凍結により水道が使えないという問い合わせが多くあり、被害が出ている状況でありました。お問い合わせをいただいたお客様には、水道料金の還付の制度などを説明させていただいておりますので、もし委員の皆さまにおかれましても、周りに漏水などしてしまった人がいましたら、還付制度があることをお伝えいただければと思います。</p>
委員	<p>今年は全国的にも多く被害が出ているようですが、町といたしましても、凍結防止の周知はしているのでしょうか。</p>

町	<p>毎年、冬季を迎える前に広報はこねにより、凍結に注意していただくよう周知しております。また、ホームページにおいても同様に周知しております。また、今年は特に問い合わせが多かったので、急遽、防災行政無線にて周知させていただきました。</p>
委員	<p>水道管が敷地内で破裂した場合の修理費用は、自己負担ですが、その境界はどこですか。</p>
町	<p>お客様と町との管理区分といたしまして、本管から引き込む際に、バルブを設けるのですが、そこを境界とさせていただきますいております。</p> <p>また、普段生活しているような住宅ですと、漏水の発見も早いのですが、別荘など常駐していないと発見も遅れ、多く水が出てしまいます。そのような場合は検針の際に、普段よりも異常に水量がでている件について、職員が現地に赴き、メーターを確認し漏水の可能性がある様であれば、適宜お声掛けをさせていただきます。</p>
会長	<p>それでは、他に何も無いようですので、中村部長さん何かございますか。</p>
中村部長	<p>(あいさつ)</p>
会長	<p>ご意見等も出尽くしたようですので、本日予定しておりました議題の審議を終了いたします。</p> <p>会議の運営に対します、委員各位のご協力に深く感謝申し上げます、閉会とさせていただきます。</p> <p>本日は、どうもありがとうございました。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、次回の協議会の開催は、平成30年7月末頃を予定しておりますので、ご承知置きくださるようお願いいたします。</p>